

週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 6 年 3 月 5 日

第 3004 例会

第 2598 号



世界に希望を生み出そう

豊中ロータリークラブ

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2023~24 年度

国際ロータリー会長

ゴードン R. マツキナリー

(South Queensferry RC)

Rotary

Toyonaka



2023.7~2024.6

会 長 宮田幹二
副 会 長 武枝敏之
幹 事 原 和永
雑誌・広報・会報委員長
村司辰朗

本日（3月5日）のプログラム

「これからの日本のビジネスについて」

卓話担当：原 和永



次回（3月12日）のプログラム

「分裂酵母を活用した研究について」

豊中 RC 奨学生：Xu Ran

会長の時間

「自然は発明が大好き」

2023-24 年度 会長 宮田幹二

高校生の時に、これからは生命を分子で理解する時代が来る、との話を授業で聞き、化学の世界に入りました。その後学んだことの一つは、限られた素材を使って無限種の部品を作り、その中から、使えるものを試行錯誤で選び抜き、次の世代に伝える、という作業です。私なりに言い換えると、生物は発明が大好きなのです。発明や創造は、人間だけではなく、生物の本質です。

例えば、タンパク質のアミノ酸は、20 種類あり、これらを組み合わせれば、ほぼ無限種類のタンパク質を作れます。そして、それらの機能を試します。何か素晴らしい機能を持てば、これぞ大発明というわけです。ほぼ 40 億年前に、単細胞生物が生まれて以来、一体どれほどの試行錯誤があったのでしょうか。ちょっと計算できないですね。次々と素晴らしい機能部品が発明され、生物は進化しました。

地球誕生からおそらく数億年後に作られた機能部品の一つを話します。生きるために必要な化学反応には、エネルギーが必要です。生物はこのための機能部品として、分子モーターを発明しました。水の流れて回転するタービンが電気を作るように、膜に埋め込まれた分子モーターはプロトンの流れて回転し、ATP と呼ばれる分子を作ります。この ATP が、化学反応に必要なエネルギーを供給します。

私達の体にある分子モーターは、毎秒17回ぐらい回転しているとのこと。体の中で何千兆個の分子モーターが動いて、私たちは生きている、と考えると、愉快かな？

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内

TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局：9 時~15 時(土日祝を除く)

H P ア ド レ ス：www.sun-inet.or.jp/~jttrc2660/

メー ル ア ド レ ス：jttrc2660@sun-inet.or.jp

例会出席報告☆

	第3003回	第3000回
例会日	2月27日	1月23日
① 会員数 A	31	31
(内出席免除者)	6	6
② 出席義務者数	25	25
③ 出席義務者出席数	15	15
④ 出席免除者出席数	3	3
⑤ メイクアップ数		4
⑥ 出席義務者欠席数	10	10
出席率 %	64.29%	78.57%

出席率(3003回) ③+④/②+④ 出席率(3000回) ③+④+⑤/②+④

○幹事報告○

- ・国際ロータリー第2660地区より
「2024学年度米山奨学生オリエンテーション(新規・継続)のご案内」が届きました。
「ロータリー囲碁同好会 5/18-19 台湾国際大会案内状」が届きました。
「【2023-24年度】ガバナー月信3月号送付のご案内」が届きました。
「SNS活用のための情報交換会のご案内」が届きました。
- ・IM第6組ロータリーデー(5/11)のご案内
<ホストクラブ：大阪平野ロータリークラブ>

👁️ 掲 示 板 👁️

- ・第九回定例理事会
日時：2024年3月5日(火) 本日例会終了後
場所：ホテルアイボリー3F 例会場前
- ・ガバナー補佐訪問事前懇談会
日時：2024年3月12日(火) 例会前 新旧会長・幹事
場所：ホテルアイボリー1F 茜の間
- ・第二回ガバナー補佐訪問
日時：2024年3月12日(火) 例会時
場所：ホテルアイボリー3F 例会場
- ・クラブ協議会
日時：2024年3月12日(火) 例会終了後
場所：ホテルアイボリー3F 例会場隣
- ・次年度のための会長エレクト研修セミナー(PETS)
日時：2024年3月16日(土) 13:00-18:30
場所：シティプラザ大阪 2階「旬」及び「燦」
- ・春の親睦ゴルフ
日時：2024年3月31日(日) スタート10:20
場所：有馬ロイヤルゴルフクラブ
- ・社会奉仕フォーラム
日時：2024年3月26日(火) 例会終了後
場所：ホテルアイボリー3F 例会場

😊 2024年2月27日のニコニコ箱報告😊

- ・入会記念日祝いを頂いて 都井会員
- ・船橋会員にお世話になりました。 眞下会員
- ・写真を頂いて 谷野、都井各会員
- ・欠席のお詫び 都井会員

🎵 本日の唱歌 🎵



春の小川

作詞：高野辰之

作曲：岡野貞一

春の小川は、さらさら行くよ。
岸のすみれや、れんげの花に、
すがたやさしく、色うつくしく
咲けよ咲けよと、ささやきながら。



春の小川は、さらさら行くよ。
えびやめだかや、小鮒の群れ
に、
今日も一日ひなたでおよぎ、
遊べ遊べと、ささやきながら。

唱歌担当：藤田充男



🌸 3月のお祝い 🌸

・会員誕生日

澤木政光会員	S. 8. 3. 13
矢野 昭会員	S. 29. 3. 10
小寺潤一会員	S. 32. 3. 6
小川佳伸会員	S. 36. 3. 18
原 和永会員	S. 41. 3. 1

・入会記念日

船橋輝夫会員 R. 5. 3. 7

・結婚記念日

米田 眞会員 S. 47. 3. 26

・ご夫人・ご主人誕生日

横田広司会員 映子夫人 3. 12

今川英紀会員 由佳夫人 3. 8

🌸 2月27日の卓話 🌸

「いけばなよもやま話」

卓話担当： 村司辰朗



華道や、茶道は世間ではよく知られた習い事です。私は自宅を教場として、華道や茶道を教えています。

私の祖父が初めて自宅でいけばなの稽古を始めたのは昭和6年です。その後母が茶道の稽古を自宅で行い、母が結婚して父も華道の指導に加わってきました。今は両親も他界し、私は華道、妻は茶道を指導して両親の後を継いでいます。

いけばなは流派数が多く、何百ともいわれますが正確な数字はわかりません。いけばなの大きな組織である「日本いけばな芸術協会」に加入しているいけばなの流派は、昨年暮れの時点で250余りでした。〇〇いけばな協会などといわれる組織は、大方の都道府県や多くの市町村にあります。因みに「大阪府華道家協会」は5I流派、「豊中茶華道連盟」は13流派が参加しています。しかし参加流派のすべてが「日本いけばな芸術協会」に参加しているわけではないので、日本の中にはずいぶんの流派が存在することになります。

ところで華展会場へ行きますと作品の前に作者名が記された席札があります。本名ではなく雅号（私たちは華名とっています）で書かれた席札を見ますと「〇〇甫」などと書かれたものをたくさん見ます。この「甫」は親先生の雅号を受け継いでいるものです。親先生もまたその先生の親先生からこの字を受け継いでいます。ではその源はどこかという、ある一人の先生にたどり着きます。

山村山碩こと未生流の流祖です。もとは江戸の旗本の次男坊と伝わっています。故あって江戸を出奔し、東海道、山陽道から遠く九州まで流浪の旅をして、その後山陰道から浪速に居を構え未生流を開創し、未生斎一甫と名乗りました。その「一甫」の一字「甫」が弟子から弟子へと伝わり、華展会場でよく目にするものとなるのです。

華道を習うということはきれいに花を挿ることも一つの目的ですが、それだけで十分とは言えません。花を挿るのは目に見える部分であって、目に見えないもっと大切なことを学ぶものです。

それは挿けた花が少しずつその姿を変え、最後には枯れてしまうところに大切なものを見ることです。わかりやすくいえば、生きているものはいつかは死を迎えるということです。それならばその生を大切にしましょうということです。このことはいけばなを学ぶ若い人にこれからも伝えていきたいと思えます。